



30年12月号

<12月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

土曜日・・・15:00～17:00

- 9日(日) 片山剣友会招待親善大会(新座市民体育館)
- 15日(土) 一級審査・合同稽古会(大宮武道館)
※夜の修道館のお稽古はありません。
- 22日(土) 13:00～17:00 クリスマス会(駒場体育館 剣道場)
※夜の修道館のお稽古はありません。
- 23日(日) 埼玉大学 寒稽古 初日
- 27日(木) 稽古納め
- 30日(日) 埼玉大学 寒稽古 前半終了

<1月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

土曜日・・・15:00～17:00

- 5日(土) 稽古始め・鏡開き
- 5日(土) 埼玉大学 寒稽古 後半開始
- 12日(土) 鳳翔剣大会(埼玉大学 体育館)※対象者のみ
※通常稽古も行います。
- 17日(木) 埼玉大学 寒稽古 千秋楽

<2月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

土曜日・・・15:00～17:00

- 2日(土) 駒剣寒稽古打ち上げ
※夜の修道館のお稽古はありません。
- 16日(土) 13:30～15:00 新現合同役員会(顔合わせ)(駒場体育館 2F会議室)

こまけんだよりは公式サイトでもご覧いただけます。是非カラーでもお楽しみください♪

http://www.geocities.jp/Komaba_Ken_hp/index.html



本荘先生からのお言葉

11月23日(金・祝)に鳩ヶ谷秋季剣道大会に参加してきました。前号で「試合を、剣道を楽しもう」と書きましたが、やはり対外試合になると緊張してしまうようです。高学年Aチーム、「決勝までは行くぞ」と言いながら戦いましたが、その直前で敗れました。そこまで誰一人負けなし、一本も取られず、そういった状況で落とし穴がありました。

持っている力がありながら結果として乗り越えられないというのは、やはりまだ力不足なのでしょう。謙虚に精進するしかありませんね。低学年も健闘していました。次につながる大会になりましたね。片山剣友会の試合ではまたトライしてきましょう。



特集 ～ 剣道の段位と称号 ～

さて、最近剣道を始めたお母さん剣士が多数いらっしゃいますし、小学生剣士もこれから中学生になって昇段していくことになります。「剣道の段位と称号って何？」よく受ける質問でもあるので、今回はこのことについて特集し説明をしてみます。下の表は、平成12年4月に施行された「剣道称号・段位審査規則、同細則」から受審資格や基準等を抜粋し表にしてみました。

【段位】

	受審資格	付与基準	審査員数	合格には
初段	一級受有者で、満13歳以上の者	剣道の基本を修習し、技倆(技量)良なる者	5名	3名の○
二段	初段受有後1年以上修行した者	剣道の基本を修得し、技倆良好なる者	5名	3名の○
三段	二段受有後2年以上修行した者	剣道の基本を修練し、技倆優なる者	5名	3名の○
四段	三段受有後3年以上修行した者	剣道の基本と応用を修熟し、技倆優良なる者	6名	4名の○
五段	四段受有後4年以上修行した者	剣道の基本と応用に錬熟し、技倆秀なる者	6名	4名の○
六段	五段受有後5年以上修行した者	剣道の精義に錬達し、技倆優秀なる者	6名	4名の○
七段	六段受有後6年以上修行した者	剣道の精義に熟達し、技倆秀逸なる者	6名	4名の○
八段	七段受有後10年以上修行し、かつ、満46歳以上の者	剣道の奥義に通暁、成熟し、技倆円熟なる者	1次6名	4名の○
			2次9名	6名の○

【称号】

錬士	六段受有者で、六段受有後1年経過し、加盟団体の選考を経て加盟団体会長より推薦された者	剣理に錬達し、識見優良なる者
教士	錬士七段受有者で、七段受有後2年経過し、加盟団体の選考を経て加盟団体会長より推薦された者	剣理に熟達し、識見優秀なるもの
範士	教士八段受有者で、八段受有後8年以上経過し、加盟団体の選考を経て加盟団体会長より推薦された者、ならびに全剣連会長が適格と認めた者	剣理に通暁、成熟し、識見卓越、かつ、人格徳操高潔なる者

とりあえず書き写しましたが「修習と修得って何が違うの？」など日本語が難しく、何がどうできれば合格するのかわかりにくいですね。資格を見てわかるとおり、修行年限がある関係でどんなに強くても三段の中学生はおらず、25歳の六段もいないのです。五段以下で称号を授与されることがないのもわかります。段位はいずれも全剣連会長名で免状が交付されますが、初段から三段までは加盟団体の地区で受審でき(埼玉県でいうと東西南北の四地区ごとに)、四、五段は加盟団体ごとに(県内1か所)、六段以上は全剣連の主催で春の京都 or 名古屋、夏のどこかの地方都市、秋の東京 or 名古屋の年3回は受審できることとなります。六段以上の審査は全国区と言われ、他県の剣士と立ち合うこととなります。表の審査員数はあくまでも実技審査です。初二三段は学科の審査員が、六段以上は剣道形の審査員が別におります。審査員数と合格に必要な○の数は同じでも段位が上がると難易度が上がり合格率はぐっと下がります。六段以上は○が一人もつかないという受審者が人数的には一番多くなります。

段位と称号の違いを説明すると「段位は剣道の技術的力量(精神的要素を含む)」、「称号はこれに加えての指導力や、識見などを備えた剣道人としての完成度」を示すものとされています。称号を別の言い方で説明すると、錬士は「日本剣道形、審判法、指導法等の知識、実技について能力の認定を受けている者」、教士は「錬士の能力に加えて剣道の指導および審判の経験を有する者」とあります。範士は省略します。ただ、段位よりも称号を上と見ており、「範士」が剣道界の最高峰であるという立場をとっています。昔あった九段、十段はこのとき廃止されました。

説明すると言葉が難しく、段をとることまでが難しく思ってしまうといけないので、少し簡単な言葉で段位審査の着眼点を。これは参考になると思います。

【初段～三段】①正しい着装と礼法 ②適正な姿勢 ③基本に則した打突 ④充実した氣勢

【四段、五段】上のものに加え①応用技の錬熟度 ②鍛錬度 ③勝負の歩合

【六段以上】上のものに加え①理合 ②風格・品位 をみて総合的に判断する
(段位審査実施要領から抜粋)

飛び級ならぬ飛び段はできません。コツコツと地道に稽古して昇段していきましょう。

急に日が短くなったような気がします。朝、新聞を取りに外に出ると真っ暗で埼玉大寒稽古を想起させ、寒さで身震い(武者震い?)します。夕方も早い時刻から暗くなってしまうので、稽古の行き帰り、交通事故や不審者などに十分注意してください。稽古中も同様です。できるだけ安全なところに身を置くことが賢明です。狭いところでガチャガチャ動くとケガをします。スペースと時間と心に余裕をもって行動しましょう。



新ジャイアのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

暑い！と思っていたら、あっという間に寒くなったな。稽古で汗をかいた後、そのままですぐにカゼをひいちゃうので、気をつけるようにしてくれよな。

さて、年末年始には、埼玉大学の寒稽古(かんげいこ)があるよな。それに、駒剣の稽古も寒稽古になるんだけどみんな知っていたかな？

寒稽古では、切り返しや基本打ち、かかり稽古がメインになるよな。寒いし、同じ事ばかりだし、いつ終わるか分からないし、疲れるし、ジャイアンはやんなっちゃうことが多いんだ。でも、駒剣の子たちは、みんながんばって、皆勤したりしてるよな。そして、寒稽古でのがんばりが、春、実力アップにつながる人が多いんだ。基本を繰り返すので、体さばきや剣の動きがとても良くなって、自分でもあらあら不思議、前の自分とは違った自分になることができるぞ。だから、皆勤とまではいかなくても、寒稽古にしっかりと取り組んで欲しいな。

ただし、寒稽古に参加するだけでは、その効果は半分だぞ。寒稽古では、基本をしっかりすること、特に、足の動きを十分に行うこと、打ったらしっかりと抜けること(ふり返って構えたときに、元立ちの竹刀と触れないところまで抜けること)に注意して、自分をいじめてみよう。そうすれば、必ず、力がつくぞ！

もう一つ、寒稽古につきものなのはかかり稽古だ。タスキ組はまだあまりやったことが無いかも知れないけど、この機会にしっかりとかかり稽古をマスターして欲しいな。かかり稽古では、とにかく元立ちの空いているところをひたすら打ちまくることが大切だ。よく、元立ちの先生の竹刀をよけている人がいるけど、よけてはいけないぞ。よけるひまがあったら、打たれても良いから、どこか打とう。とにかく、かかり稽古では打って打って打ちまくらなければならないんだ。そうすることで、打つタイミングや、相手との距離感、手の内(打った瞬間の力の入れ方)なんかを身につけることができるんだ。だから、かかり稽古ではよけないで、徹底的に打ちまくろう。きっと力がつくぞ。

ところで、かかり稽古の元にたっていると、やんなっちゃうことがあるんだけど、みんな分かるかな？それは、ぼーっとして待ってる人がいることなんだ。とにかくかかり稽古は打ちまくることが大切なので、強い人たちは、待っている特に構えているか、すぐに構えられるような体制で待っていて、前の人が終わったら、すぐに打ってくるんだ。すごい人は、元立ちが自分の方を向く前に打ってきたりするぞ。そのぐらい「ウォーッ！！！」ってやるのがかかり稽古なんだ。それなのに、元立ちをしていて振り替えると、構えてもいないで、脇の方を見て、ぼーっとしている人をみると、元立ちの方も気が抜けてしまうんだ。みんなで「ウォーッ！！！」と盛り上げるのが、かかり稽古の醍醐味なんだぞ。だから、「ウォーッ！！！」とみんなの気持ちがひとつになったかかり稽古は、短時間でも「やったな」という充実感があって、終わった後、とても気持ちがいいんだ。反対に、ぼーっとしている人がいると、「やったな」という気持ちが出てこなくなっちゃうんだ。かかり稽古のキーワードは「ウォーッ！！！」だぞ！

今回は、寒稽古とかかり稽古のお話でした。

じゃあ、またな！

太郎の百錬自得



第 57 回

秋は昇段審査シーズンです。今回羽鳥先生が七段、西先生、渡辺良平先生が六段に合格されたとのことです。六段以上の審査は全国審査で、毎回 1,000 人近い受審者が集まります。そんな環境での立会いはまた試合とは違った緊張感がありますが、それを乗り越え見事に合格、素晴らしいです。おめでとうございます。私も再来年の七段審査に向けて、稽古頑張るぞ、と改めてやる気になりました。

駒剣錬成部全体でどんどん段位が上がってきています。段位が全てというわけではありませんが、喜ばしいです。それぞれが、健康のため体を動かす、段位取得、といった目標をもって稽古しているわけです。今後もお互いが切磋琢磨して、ますます質の高い稽古をしていければ嬉しいです。

ぜひ駒剣士たちにも刺激になってくれるといいのですが。修道館の稽古、いいと思うから、都合があれば参加してくれよ。

駒剣士たちは、一級を取って卒業していくわけです。剣道の長い道においては、一級はスタート中のスタートではありますが、ここで基本ができてないと、いずれどこかで苦勞します。普段の稽古でしっかり基本を身につけていきましょう。

基本。基本とは何か？と考えるわけですが、みなさんは即答できますか？

意外とまとめるのは難しそうです。

そこで、今回は基本について私の思うところを書いてみます。

基本＝剣道で大事なことの根本の部分だとします。

私は、全日本剣道連盟にも書いてある、剣の理法とはなにかを、まず考えたらよいと思います。剣の理法は、刀法・身法・心法からなっているといわれます。つまり、刀の扱い方、刀を扱う体の扱い方、刀を扱う体を扱う心の扱い方、ということだと考えます。

ちょっとわけわからなくなってきたな、と思った人も安心してください。

そんなことを考えなくても剣道はできます。

しかし、頭の体操も兼ねて、やめずにこのまま続けます。

例えば水道を例にします。

キッチンで蛇口を緩めると水が出てきますが、この蛇口も元栓を閉められたら、水は出せないですね。さらに水道局のほうで水止められたら、元栓開けても、水は出てこないです。

つまり

水道局 <=> 元栓 <=> 蛇口

とつながっているわけです。

この三つを通っている水はどれが欠けても、蛇口から水を出すことはできないです。

同じように、

心 <=> 身 <=> 刀

です。

最終的に刀（＝竹刀）で有効打突を目指すわけですから、まず刀をしっかり操れないといけな
いし、そのためには、身と心が綿密につながっているよ、ということだと思えます。

ますますわからないでしょうか。構わず続けます笑

あえて難しく言えば、この調和を、高レベルで体現できることを目指すってことだと思えます。簡単に言うと、素直な気持ち、良い姿勢、正しい竹刀操作で、正しい打突（気・剣・体の一致した打ち）を目指す、ってことじゃないかということなんです。

さて、説明が足りてないかもしれませんが、結論に向かいます。
補足はもはやテキストでは難しいので。

小学生だと、個人差はありますが、割と器用に物を覚える時期です。竹刀の扱い方の上達は早い、体も成長していきますから、身法・刀法の練度をあげるには適していると思います。切り返し、打ち込みといった稽古、形稽古を通して、刀法と身法を体得していくなかで、心法も練られるというのが理想じゃないでしょうか。

あまり試合偏向でいかないほうがいいというのも、まさにこの心法のところが狂うから、というのはあると思います。勝つために手段を選ばない、とか、勝った人がえらい、とかになっては、剣道の本質から離れます。試合はそういったよこしまな勝ちたい欲望を抑えて、普段通りの稽古を試合でできるか、という試しの場です。
正々堂々、戦えば、試合は良い経験になりますからね！

以上

埼玉県剣道大会

平成 30 年 11 月 4 日 (日)

@ 県立武道館

今回は、6 年生の俵くん、今村さんが個人戦で参加しました。

県内の強豪選手たちが集まる中で、浦和の代表として次に繋がる試合ができたと思います。

また、駒剣士は出場しませんでした。浦和 A チームが準優勝でした。

- 俵 くん (メ) - 大野(小川) 足もよく動いていて気合いも入っていた。相手の動きを良く見て落ち着いて面を決められた。
- (メ)メ 小林 (西入間) 大きくて動きの速い相手だったので攻めさせてもらえず相手のペースになってしまい動きがかたくなってしまった。
- 今村さん - (コ)メ 成合(加須) 緊張のせいか中途半端な打ちが多く、1 本に繋がらなかったのもったいなかった。

【出場選手の感想】

- 俵 くん 県大会は昨年に続き二度目の出場でしたが、落ち着いた気持ちで挑もうと思っても、会場に入るとやはり緊張してしまい、動きが固くなってしまいました。
一回戦目の相手は、相手の試合を見ていたので動きが大体分かって対策しやすかった。相手の動きを見てしっかり面を決めることができました。
二回戦目の相手は、体も大きく、構えもしっかりしていたので、押され気味になってしまい、自分としては判定だったとしても負けてしまうような試合内容でした。
今回の大会では自分の思うような動きができなかった。この悔しさをバネにより稽古に励んでいきたいです。応援ありがとうございました。
- 今 村 さ ん 今年も県大会に出場させていただきました。去年は初めての県大会で、ガチガチに緊張してしまったので、今年はずっと自分の剣道をして、1 勝することを目標に臨みました。でもいきなりの第 1 試合でまた緊張…自分の剣道が出来ませんでした。どんなに緊張しても、自然に身体が動くくらい、稽古をしなきゃいけないんだなと思いました。県大会で 1 勝！の目標は、中学で叶えたいです。

駒剣士にゅーフェイス

今年度は6年生1人、5年生1人、4年生3人、3年生1人、2年生4人

合計10人の新入会員が駒剣の仲間になりました。早く顔と名前を覚えて仲良くなろう！

◆6年生◆

柳 くん(やなぎ)

好きなこと(趣味やはまっていること)：数独、絵を描くこと

そのほか一言：3月まで短い間ですが、どうぞよろしくお願ひします。初めての寒稽古にも、できるだけ参加したいと思っています。

◆5年生◆

宇野 くん(うの)

好きなこと：日本の歴史

そのほか一言：へただけど、色々教えてください。

◆4年生◆

百木 くん(ももき)

好きなこと：ゲーム

そのほか一言：きれいな剣道のできる、強い剣士になりたいです。よろしくお願ひします。

森岡 くん(もりおか)

好きなこと：世界の貨幣を集めること

そのほか一言：剣道が上手になりたいです。ご指導よろしくお願ひします。

廣江 さん(ひろえ)

好きなこと：バドミントン

そのほか一言：女の子は少ないけど、みんなと仲よくなりたひです。よろしくおねがひします。

◆3年生◆

山崎 くん(やまざき)

好きなこと：剣道、ふやし鬼、天か。

そのほか一言：これからも よろしくお願ひします！

◆2年生◆

並木 くん(なみき)

好きなこと：折り紙 (小さい折り紙を折るのが得意です)

そのほか一言：剣道がんばります！宜しくお願ひします！

廣江 くん(ひろえ)

好きなこと：ゲーム

そのほか一言：強くなってお父さんをたおしたいです！

百木 さん(ももき)

好きなこと：スイミングと折り紙

そのほか一言：みんなとなかよくなって、楽しく剣道をしたひです。よろしくおねがひします。

宮島くん(みやじま)

好きなこと：ピアノと電車

そのほか一言：よろしくお願ひします。

駒剣士ひとこと紹介リレー♪

新入会員のみんなに、上級組の仲間たちを紹介します！

新入会員のみんなは、早く先輩たちの顔と名前を覚えて、どんどん仲良くなろう！

◆6年生◆

- 今村さん：from 林 副キャプテンのしっかりしていて頼りになるお姉さん。
みんなのリーダー的存在。
- 内田くん：from今村 勉強も剣道も一生懸命取り組む、がんばり屋さんです。優しいお兄さんだよ。
- 上岡くん：from内田 明るくて強い副キャプテン。面が入ると特にニコニコしています。
- 岸波くん：from上岡 頭が良くて面白い優しいお兄ちゃん。
- 俵くん：from岸波 勉強もできて(特に国語が得意)剣道も強い、頼りになる我らがキャプテン！
- 寺島くん：from 俵 見た目はクールで中身は優しい大人っぽい先輩。
- 橋本くん：from寺島 相手が誰でも恐れずに打っていく！姿が超かっこいい。
- 花家くん：from橋本 スポーツ万能、サッカー・バスケなんでもおまかせな優しいやつ
- 林くん：from花家 一番背が高いため、防具をつけると先生と間違える。手押し相撲が強い。

◆5年生◆

- 飯田くん：from 張 優しくとても強い子です。いつも友達と仲良くしたり、一緒に戦ってくれたり練習を頑張る姿がとても印象的です。
- 飯山くん：from飯田 大きくてきれいな面が上手。おだやかでやさしく、ゲームにも詳しく、とても面白い。
- 竹中くん：from飯山 ゲームを封印して剣道一筋。さらにパワーアップ！
- 張くん：from竹中 いつでも元気いっぱい気合い充分。少しヤンチャだけど、剣道はマジメにやっています。

◆4年生◆

- 秋本くん：from 宮島 いつもけい古で一生けん命ががんばり屋、困っている子を助けてあげるやさしい人！
- 加藤くん：from秋本 キラキラした目に力強い面。体が大きくて勢いのある打ち。みんなと仲良い剣士です。
- 上岡くん：from加藤 笑顔が素敵で強くて心優しい剣士です。困っている人がいると、すぐに助けてくれます。
- 俵くん：from上岡 文武両道の面白いイケメン。
- 宮島さん：from 俵 白道着の心優しい 剣道熱心な女剣士。

◆3年生◆

- 岩田くん：from矢嶋 すごく元気がよくて、一度元気に話し始めるとずっと楽しく話しています。
- 小澤くん：from岩田 剣道は、面が強いです。剣道以外では、話がおもしろくて、優しい人です。
- 品田くん：from小澤 いつもニコニコしていて、地稽古をやると胴打ちが上手い。良く稽古に来て頑張っています。
- 柴田くん：from品田 遊ぶとおもしろくて剣道が上手。打つのがうまいなあーと思います。
- 矢嶋くん：from柴田 大人しそうに見えるけど、話してみると面白い「ゲーム大好き！」少年です。




第52回鳩ヶ谷秋季剣道大会

平成30年11月23日

@川口市立八幡木中学校体育館






高学年Aチームが、めでたく3位入賞を果たしました！おめでとう！！
低学年も2チーム団体戦に出場し、Bチームは決勝トーナメントに進むなど健闘しました。みんな精一杯頑張りました。

【読売旗争奪小学生団体の部Aチーム 予選リーグ1試合目】






	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣A	俵	竹中	上岡(大)	今村	林	5(7)
						
戸塚B	井戸上	佐藤	松山	紀平	岳本	0(0)
コメント	最初のスタートはペースをつかめずにいたが、声はよく出ていて後半はしっかり攻めていた。	早い面でしっかり2本決めた。相手の動きをよく見ていた。	最初は攻められなかったけど後半、自分のペースに持っていけていた。よく見てしっかり小手を決めていた。	相手の面をぬいて自分の技につなげられていた。しっかり面2本決めた。	惜しい当たりが沢山あった。よく攻めていた。面でしっかり決めていた。	

【Aチーム 予選リーグ2試合目】

2勝0敗1位抜け

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣A	俵	竹中	上岡(大)	今村	林	3(4)
						
四誠館B	溝口	吉田	竹内	肝月	宮崎	0(0)
コメント	大きい相手に苦戦していたけど、しっかり足でさばいて小手を決められた。	動きを見て早い面をしっかりと決められた。足もよく動いていた。	緊張しているように少し動きが硬かったが、段々とペースをつかみしっかり攻めていた。声も良く出ていた。	よく動いてしっかり攻めていた。何度も惜しい本があった。	力強い面でしっかり2本決めていた。面だけでなく他の技もよく出ていた。	

【Aチーム 決勝トーナメント1回戦】

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣A	俵	竹中	上岡(大)	今村	林	4(5)
						
新郷A	塩川	高野	植竹	藤倉	櫻井	0(0)
コメント	声が、いつもより出ていなかった。間合いが近かったので攻めにくそうだった。	相手をよく見てしっかり面を決めた。流れをきちんと作ってくれた。	やりにくい相手によく対応していた。合い面で早い面がしっかり決まった。	いい流れの試合はこびだった。足もよく動いていて流れをつかんでいた。	キレのある面で相手の動きを封じていた。大将でしっかり2本決めてくれた。	

【Aチーム 決勝トーナメント 準決勝】

惜しくも3位に

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣A	俵	竹中	上岡(大)	今村	林	1(2)
	X		(メ)	(メ)		
鳩ヶ谷A		メ	(メ)		(コ)ド	2(4)
	田中	原口	柴田	稲毛	上甲	
コメント	よく動いていたが、しっかり1本決めきることができなかった。いつもの気合いが欲しかった。(俵母より)	動きを相手に読まれていた。隙をついてよく打っていたが集中力をもっと保てるようにしましょう。(竹中母より)	軽い打ちが多かった。リラックスして試合に挑めるようにガンバレ。(上岡母より)	やりにくい相手だけどきちんと見てしっかり決めた。すごい気合いが入っていた。(今村母より)	動きの早い相手で苦手なタイプだったが、よく頑張った。次につなげよう!(林母より)	

【読売旗争奪小学生団体の部Bチーム 予選リーグ1試合目】

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣B	飯田	俵(涼)	花家	飯山	橋本	2(4)
	(コ)メ		X		(メ)	
新郷B		(メ)メ	X		(コ)コ	2(4)
	飯嶋	金子	寺原	国武	飯嶋	
コメント	緊張で動きに硬さが、目立ったが2本勝ちすることができた。	積極的に攻めていたが、相手に決められてしまった。	積極的に攻め、惜しい面があった。	小手1本先取りされるも、見事に取り返す。	積極的に技を出して、見事勝利!	

【Bチーム 予選リーグ2試合目】

1分け1敗残念ながら予選通過ならず

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝数(本数)
駒剣B	飯田	俵(涼)	花家	飯山	橋本	0(0)
		▲				
四誠館A	(ド)メ	(メ)コ	(メ)メ	(メ)メ	(コ)メ	5(10)
	橋本	古澤	中谷	上野	中嶋	
コメント	気合いは出ていたが、真っすぐな面が打てていなかった。間合いも考えて。	攻めていたが、相手の動きが早かった。	開始早々、出鼻面を決められてしまった。	相手をよく見て慎重に技を出していたが、決め手に欠けた。	慎重に技を出していたが、決め手に欠けた。	

【低学年Aチーム 予選リーグ1試合目】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒剣A	上岡(直)	秋本	宮島(英)	1(3)
	Ⓣコ	メ	メ	
四誠館B	メ▲	コ	コ	0(2)
	古澤	古澤	嶺脇	
コメント	見事な面でした。2本目の小手もとても冷静に決めていて良かったです。	よく声が出ていました。力強い相手でしたが、よく持ちこたえていました。	よく粘って最後まで頑張りました。相手の隙を見つけ落ちて着いて面を打っていました。	

【低学年Aチーム 予選リーグ2試合目】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒剣A	上岡(直)	秋本	宮島(英)	0(1)
		メ		
安行A	Ⓣメ	Ⓣメ	Ⓣコ	2(4)
	中山	林	齋藤	
コメント	相手の素早い動きに、一生懸命くらいついていました。	よい面を打っていました。よく動いて攻めていました。	プレッシャーの中、最後まで頑張りました。相手の動きをしっかり捉えていました。	

1勝1敗で3チームが並んだが3位に予選突破ならず、残念。

【低学年Bチーム 予選リーグ1試合目】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒剣B	柴田	小澤	岩田	0(0)
四誠館A	コ	Ⓣメ	Ⓣメ	3(5)
	佐久間	前田	波田野	
コメント	かなり攻めて頑張っていました。相手の動きが早く取られてしまいました。	動きが早くて全いっもの動きができませんでした。	相手の動きが早く、足さばきも良く、手も足も出ない感じでした。でも1本に抑えられて良かったです。	

【低学年Bチーム 予選リーグ2試合目】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)
駒剣B	柴田	小澤	矢嶋	2(3)
	Ⓣメ	Ⓣメ	▲	
鳩ヶ谷B			Ⓣメ	1(2)
	上甲	高村	村上	
コメント	声がよく出ていてとても良い試合でした。	たくさん面が入っていましたが、声が出ればもっと良かったです。	とても動きがよく、頑張っていました。	

1勝1敗でリーグ2位に。決勝トーナメント進出!

【低学年Bチーム 決勝トーナメント1回戦】

	先鋒	中堅	大将	勝数(本数)	準決勝進出ならず でもよくがんばった。
駒剣A	柴田	小澤	矢嶋	0(0)	
	▲		▲		
戸塚A	Ⓣ Ⓣ	Ⓣ	Ⓣ Ⓣ	3(5)	
	竹田	味元	高井		
コメント	よく声が出ていて良かったです。相手の胴打ちが早かったです。	前回の試合より、だいぶ声も出るようになりましたが、相手に攻め込まれてしまいました。	とても声が出ていて良かったです。相手の動きが早く攻め込まれてしまいました。		

【出場選手の感想】

竹中くん 試合に出させていただき、ありがとうございました。今回の試合では声を出し、足をしっかり動かすことができました。四試合目の鳩ヶ谷剣友会との試合は、最後に少し気を抜いて一本入れられて引き分けとなってしまいました。3位という結果を残すことはできましたが、反省点がたくさん残りました。これらを直してもっと強くなりたいです。先生方、駒剣士のみんな、今後も厳しい稽古をお願いします。

俵(秀)くん 今回の鳩ヶ谷大会は2度目の参加だったのでいつもより緊張せずに試合に挑むことができました。チームのみんなで声をかけあって、チームとして決勝トーナメントに進むことができました。決勝トーナメントでは予選を勝ち抜いてきた強いチームとあたるのでやはり緊張が出てきてしまい、声が小さくなってしまったり、足があまり動かなかったり、自分らしい剣道ができませんでした。けれど次鋒の竹中君が流れを立て直してくれ、その後もみんながその流れに続いてとても素晴らしい試合をしてくれたので、良い雰囲気です。準決勝に進むことができました。準決勝の相手はとても強かったので力が及ばず第3位という結果で終わりました。自分としては先鋒として良い流れを作れなかったのが悔しい気持ちもありますが、この銅メダルはみんなで勝ち取ったものなのでとても嬉しかったです。団体戦を通じてみんなで協力することの大切さや剣道の面白さを改めて学ぶことができました。ご指導して下さった先生方、応援して下さいました。12月にも大会があるので、よりいっそう稽古に励みたいと思います。これからもご指導よろしくお願いします！

岩田くん 相手チームの大將はとても強かったけど、面一本で押さえることが出来ました。終わった後、本荘先生から「1分半、よく頑張ったな！」と声をかけてもらえてうれしかったです。来年は、もっと試合に出してもらえるように練習をがんばろうと思いました。

柴田くん 鳩ヶ谷秋季剣道大会に出場させていただき、ありがとうございました。団体戦で大会に出場するのは初めてだったので、みんなの足を引っ張らないかと少し緊張しました。ぼくは先鋒だったので、試合のいい流れを作る為にいつもより大きな声を出して頑張りましたが、一回戦目の四誠館Bはとても強く負けてしまいました。二回戦目は少し緊張もほぐれ、面が一本決まり勝つことができました。チームも勝利し決勝トーナメントに出ることができて、とてもうれしかったです。決勝トーナメントの一回戦目では足を使うことが出来ず、力を出しきれないまま負けてしまいました。あと一勝でメダルがも

- 俵（涼）くん 今回の団体戦では、飯田君が流れを作り、飯山君や花家君がその流れにのり、その後大将の橋本君が良い試合をしてくれたので、とても盛り上がりのあるチームでした。自分は次ほうであまり活やくできずに2試合とも二本負けという結果でチームに迷わくをかけてしまい申しわけない気持ちでしたが、飯田君がはげましてくれたので気持ちが少し楽になりました。でも負けたのには変わらないので、次回はもっと自分が活やくできるように がんばりたいです。結果はどうかであれ、今回の試合は思い出に残る団体戦でした。試合に出ささせていただいて本当にありがとうございました。
- 宮島（英）さん 鳩ヶ谷剣道大会に出場させていただき、ありがとうございました。1回戦は四誠館と対戦して早々にコテをとられてしまいました。メンをとり返すことができずチームも勝利できなかったのがよかったです。2回戦はどんどん打ってくる相手に受けてしまいコテをとられて負けてしまいました。試合後の合同けい古でも先に攻めることができなかつたので、これからのけい古の中では先に攻めることを意識していきたいです。また攻めて先に打つだけでなく、攻めてからの応じ技も1本が取れるようにしていきたいです。
- 林 くん 試合に出ささせていただきありがとうございました。自分の試合のビデオを観て、声が聞こえないな、と思いました。だから1本にならないときがあるんだと思いました。もっと声を出していきたいです。良かった点は、相面では負けなかつた事と、チームが3位になったことです。でも、大将に勝敗がかかっていたのに負けてしまったことは、悔しかったです。次は優勝するつもりで頑張ります。
- 矢 嶋 くん 今回の試合は負けてしまったけれど、いい経験になりました。次の試合は、勝ちたいです。
- 橋 本 くん 鳩ヶ谷秋季剣道大会に出場させていただきありがとうございました。一試合目は、自分のペースで試合を進められ、一本勝ちで、二試合目は、相手の気迫に押され下がってしまい、2本取られてしまいました。この試合を活かして、次は前に前にと自分で攻められる様にしたいです。
- 上岡（直）くん 今回の試合ではよく攻める事が出来て良かったです。二試合目に負けてしまったのでこれからは引くことを減らしたいです。
- 上岡（大）くん 今回の試合では緊張してしまったのでいつもの調子が出ませんでした。全体的に待ちの剣道になっていたのが攻めの剣道を意識していきたいです。
- 秋 本 くん 今回は鳩ヶ谷秋季剣道大会に出場させて頂きありがとうございます。試合では2試合とも引き分けという結果でした。自分から攻めることが出来ず相手を待ってしまい、1本しか取れませんでした。打った時遠くまで抜けて振り返った時に、打たれてしまいました。打った時に抜けてすぐに振り返ることが出来なかつたことに反省しています。これからは自分から攻めて打つことを心がけて稽古したいと思います。これからも稽古よろしくお願ひします。
- 今 村 さ ん 先日は鳩ヶ谷秋季剣道大会に出場させていただきありがとうございました。3位に入賞できて、本当に嬉しかったです！団体戦の副将ということで、個人戦とはちがった緊張感の中で4試合戦いました。必ず勝つという気持ちを持って、自分から攻めることを心がけました。でもやりにくい相手には足が動かせず、自分のべ

一にできませんでした。どんな相手でも、足を動かし1本取りに行く剣道ができるようになりたいです。他の剣友会の剣道も見ることができて、とてもいい経験になりました。ありがとうございました。

小澤くん 一回戦で、相手の声に驚いてしまい、声をだすことが出来ませんでした。二回戦は、声を少し大きくして、出来ました。面が二本入って良かったです。三回戦目も、声が大きい相手で驚いて、上手く動く事が出来ませんでした。次回は、上手く動けるように頑張ります。

花家くん 1試合目は緊張して思うように足が動かず、よけてばかりで技が出せませんでした。2試合目は、足は動かせましたが相手は強く、2本取られてしまいました。思うように結果は出せませんでした。よい経験となりました。試合に出させていただき、ありがとうございました。そして送り迎えをして下さった、竹中さん、飯山さん、ありがとうございました。

飯山くん 出場させていただきどうもありがとうございました。一試合目は、自分から前に出ることができず小手を取られました。ですが、相手の竹刀が少し開いた気がしたときに攻めたら、面を取り返すことができました。二試合目は四誠館の相手からの強い攻めに圧倒されて一本も取れずに負けてしまいました。トーナメントに入りたかったけど、入れず悔しかったです。試合のあと先生から、手をあげて受けたままにしないですぐに返して打つことを注意されたので気を付けたいです。また、遠くから打たずに構えて中に攻めて入ってから打つように心がけたいです。

飯田くん 鳩ヶ谷剣道大会に出場させていただき、ありがとうございました。今年は、残念ながら、リーグ予選落ちとなってしまいました。よかったところは、気合いを出して初戦に二本勝ちして、先鋒の役割を少しはたせたことです。二回戦目は、逆に一本もとれずに流れを作れませんでした。打ちがななめにならないように、構えている時に中心を取られないように、けい古していきたいです。ありがとうございました。

注意!!

寒いけい古は、埼玉^{さいたま}大学生のおけい古に、お邪魔^{じゃま}させて頂くことです。

※ケカをしたら、ご迷惑をかけてしまいます。

絶対にムリはしないこと!!

※自分の持ちものを忘れたり落したりしないように、注意しましょう! 名前を書いておこう!



かかりけい古には大学生が優先です。



もうすぐ寒稽古!
初めて参加する人は
特に注意しましょう。